

◎ 学校関係者客観的評価 (評価は4点満点としての平均点)

	番号	評価項目	自己評価	自己評価の適切さ	改善に向けた取組	改善に向けた取組の適切さ
学校経営	1	学校教育目標や重点目標を踏まえ、分掌や学年では重点目標や教育計画を設定している。	3.2	3.8	・教育活動全般において、生徒の実態を把握しながら校長の経営方針に則した分掌・学年経営を行う。	3.8
	2	生徒の実態を踏まえた教育課程の編成や教科書の採択をしている。	2.9			
	3	昨年度の反省を十分生かした分掌、学年の教育活動計画を実践している。	3.0			
学習指導	4	基礎・基本の確実な定着を目指し、生徒の実態に合ったわかりやすい授業をしている。	3.5	3.8	・主体的で対話的な深い学びを実践するために、グループ学習などの課題解決型授業を取り入れながら自発的に学習する姿勢を身につけさせる。 ・授業アンケートの結果から、教職員が自らの授業を見直し、授業力の向上や授業改善を常に図るようにする。 ・道徳教育の充実に向けて、よを基にして、各教科で育むことができる道徳的観点を示す。	4.0
	5	個に応じたきめ細かな指導をしている。	3.3			
	6	自ら学び自ら考え、課題解決に主体的に取り組む資質能力を育てている。	2.9			
	7	生徒の学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力などを含めた学力を育成している。	3.1			
	8	学習活動全般をととして、言語活動の充実を図り、コミュニケーション能力を育成している。	3.1			
	9	学習評価の工夫・改善を行っている。	3.0			
	10	家庭学習を取り組ませる指導を行っている。	3.1			
生徒指導	11	基本的生活習慣と規範意識を高める指導を行っている。	3.3	4.0	・生徒理解を深めるために、教職員間での情報の共有化のため、使いやすいシステムを作成して活用する。 ・命を大切にするため、いじめは許されない啓蒙運動を展開する。 ・自主的活動に取り組む生徒を育むために、生徒自ら企画・運営できる活動を行事において指導していく。	3.8
	12	生徒一人ひとりへの理解に努めて個に応じた指導を行っている。	3.4			
	13	いじめのない生命を大切にしたい指導を行っている。	3.5			
	14	部活動やボランティア活動の充実を図り、生徒の自主的な活動を促進している。	2.5			
	15	生徒指導において教職員の共通理解のもと、全校的な連した協力体制のもと一致して指導している。	3.1			
進路指導	16	望ましい勤労観・職業観の育成をめざし、就業に関わる体験的活動やキャリア教育を推進している。	3.2	3.6	・生徒個々が主体的に進路活動ができるように組織として支援していく。 進路希望に関して、必要な情報を提供しながら、意思決定に役立たせる。	3.8
	17	主体的に進路選択できるよう、生徒、保護者に適切に進路に関する情報提供を行っている。	2.8			
	18	生徒や保護者の希望に応えられるよう組織的な進路指導を行っている。	3.1			
健康安全	19	性・薬物乱用防止教室等を通じて、心身ともに健康増進のための取組をしている。	3.1	3.6	・生徒が安心して安全な学校生活を送るために、教職員が日常の教育活動に関して生徒の相談できる環境づくりと学習環境の整備を整える。	3.6
	20	相談しやすい環境づくりを推進し、教育相談や生徒の居場所を作っている。	3.2			
	21	生徒が健康で安全な生活が送れるよう教育環境の整備を行っている。	3.0			
信頼される学校づくり	22	保護者や地域住民の意見、要望等を踏まえた学校運営を推進している。	3.0	4.0	・生徒数減少により、地域と連携した取組を企画し、地域に必要とされる学校として、教育活動の充実をめぐる。	4.0
	23	保護者や地域等への情報発信に努め、開かれた学校づくりを行っている。	2.9			
教職員の資質向上	24	公務員としての自覚を持ち、信頼される学校づくりを行っている。	3.6	4.0	・教職員が生徒の実態と学校課題に応じた研修会等を活用して、様々な指導法を身につける。 ・授業アンケートの結果から授業改善を目的としたPDCAサイクルを確立する。	3.8
	25	生徒の授業アンケートを活用して授業改善に努めている。	3.1			
	26	校内研修の充実と各種研修会へ参加している。	3.2			

◎ 学校評議員による御意見・御要望（評価）

《学校経営関係》

- ・ 閉校まであと三年であるが生徒数が少ないことをメリット下教育活動を進めてもらいたい。
- ・ 三年後を見据えた教育計画（教育課程）をお願いしたい。

《学習関係》

- ・ 生徒によるアンケートより、“中学校の時より理解できる”との回答から、きめ細かな指導がうかがえ、継続してお願いしたい。また、家庭学習の取組についても、継続して取り組んでもらいたい。
- ・ 少人数の環境を生かしたきめ細かな教科指導をお願いしたい。

《生徒指導関係》

- ・ 生徒数の減少により部活動の充実は難しいと思われるが、ボランティア活動などを通して地域との交流等を図って欲しい。
- ・ スマホによる事件や事故に巻き込まれないような指導を強化して欲しい。
- ・ 学習面だけではない学校での生活において、部活動や行事などで“これがあるから学校へ行きたい”というものを持たせる指導をお願いしたい。
- ・ 行事などにおいて、保護者や地域と更に連携した取組により、少人数でも盛り上げることはできるのではないか。

《進路指導関係》

- ・ 卒業生全員が進路先が決まって卒業できたことは、喜ばしいことで有り指導の成果を評価します。
- ・ 後に続く下級生にも目標を持たせて継続した指導をお願いしたい
- ・ 生徒による学校評価アンケートで“進路活動を一番頑張った”という生徒がいたことに感銘を受け、手厚い指導が伺えて保護者からも高評価であることがうなづける。

《健康・安全指導関係》

- ・ 先の見えない今回の新型コロナウイルスによる学校の休校により、自宅にこもりがちな環境での生徒の精神面や体力・健康面におけるケアが必要で有り、留意して欲しい。
- ・ 概ね問題なく指導されている。

《信頼される学校関係》

- ・ これからの3年間で少人数ならではの学校づくりにおいて、最後は生徒たちが胸を張って卒業していけるように、地域の私たちも協力していきたい。
- ・ 今後も地域と連携した教育活動を推進して欲しい。

《教職員の資質向上関係》

- ・ 生徒及び保護者のアンケートで“南幌高校に入学して良かった”というのが殆どだった点は、教員の指導の成果で有り良かったと思います。
- ・ 船体型の日々努力されていることはよく伝わってくるが、自己評価の「C」が無くなるような努力をお願いしたい。
- ・ 全体的ですが、残り三年間を心残りのない指導と生徒たちに南幌高校ならではの指導を今後も頑張ってもらいたい。